

■米国：ワシントン州議会で炭素税を導入する法案提出

2017年1月26日付の報道によると、ワシントン州州議会下院議員の Joe Fitzgibbon 氏（民主党）は CO₂ 排出 1t 当たり 15 ドルの炭素税を課す法案を提出した。本法案は昨年 11 月に否決された法案と同様のものであるが、課税の基準をパフォーマンスベースに変更している。炭素税による歳入はクリーンエネルギーや水浄化プロジェクト、緑化活動などに使用される。